

# 手取川流域座談会

## 「手取川流域の明日をめざして」

白山を源流とする手取川から、流域に暮らす人々はこれまで多くの恩恵を受けてきました。しかし、地球温暖化や過疎高齢化等の進行に伴い、これまで守られてきた森林や流域の水循環が変化してきており、その保全が急がれています。石川県や石川県立大学では、手取川流域の環境を守るための研究に取り組んできました。今回の座談会では、これらの研究成果の報告とみなさんと手取川流域にまつわる問題についてあらためて一緒に考えていきたいと思っています。

※私たちが日頃あまり意識することのない身近な環境について専門の先生方に質問・討論できる機会です。ご興味のある方はお気軽にご参加ください。

日時：平成25年3月10日(日) 14:00~15:30

場所：白山市鶴来総合文化会館クレイン  
第2・3研修室 (白山市七原町77番地)

定員：60名 **参加費無料**



### プログラム

- [14:00~14:10] あいさつ、事業紹介
- [14:10~15:30] 座談会

## 1. 「持続可能な森林資源管理の実現に向けて」

丸山 利輔 (石川県立大学参与)

2年後、石川県では全国植樹祭が開催されます。このテーマをどうするか検討されていますが、基本理念として、化石エネルギーから循環型の森林エネルギーに軸足を移すべきだという価値観の変化の必要性を踏まえ、持続可能な森林のあり方を考えるべきだとの意見があります。循環が切断されている森林資源の現状に憂慮した意見で、これを何とかして打開できないかとの考えが底流にあるからです。このような基本的考え方を念頭において森林資源の持続可能な管理について、皆様とともに考えてみたいと思います。

## 2. 「ニホンジカの分布拡大及び被害予測と対策」

八神 徳彦 (石川県農林総合研究センター林業試験場 副場長)

これまで雪が多い石川県では、シカの生息数は多くありませんでした。しかし、気候の温暖化に伴い、今後の生息地の拡大が懸念されています。シカの生態や被害状況、県内における生息状況の推移についてお話しします。

### お申し込み方法

どなたでも参加できます。参加ご希望の方は「手取川流域座談会」と記載し、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記の上、FAXまたはEメールでお申し込み下さい。  
(なお、お申し込みがない場合でも、当日席に余裕があれば参加できます)

**申込み締切 3月4日(月)**



# 手取川流域座談会 「手取川流域の明日をめざして」

## 参加申込書

※ファックスの場合、本用紙に記入の上、そのまま下記あてに送信してください。

### お申し込み方法

どなたでも参加できます。参加ご希望の方は「手取川流域座談会」と記載し、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記のうえ、右記あてファックス又はEメールでお申し込みください。(数人連名の場合は、代表者の連絡先を明記)

**申し込み締切 3月4日(月)**

(注) 定員に達した場合お断りする場合がありますのでご了承ください。

石川県経営対策課	
FAX	076-225-1634
E-mail	keieitai@pref.ishikawa.lg.jp

申込締切日:平成25年3月4日(月)

申込日 月 日

※代表者が1枚ご記入ください。

フリガナ			所属団体名		
お名前			自宅: <input type="checkbox"/>	勤務先: <input type="checkbox"/>	
ご住所	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
電話	—	—	※昼間連絡可能な連絡先	FAX	—
E-mail					

### ■座談会等参加者の登録

例	イシカワ タロウ	男	45	7		歳
1	石川 太郎		歳	8		歳
2			歳	9		歳
3			歳	10		歳
4			歳	11		歳
5			歳	12		歳
6			歳	13		歳

【個人情報保護法における個人情報取り扱いポリシーについて】本座談会において得た個人情報は本座談会の手配・運営にのみ使用することとし、関係協力機関以外への情報の提供は一切行いません。

FAX 076-225-1634 (石川県経営対策課あて)